

第 17 回遠州広域行政推進会議 次第

日 時 : 令和元年 7 月 18 日 (木) 午後 3 時 30 分から
会 場 : 森町文化会館 小ホール

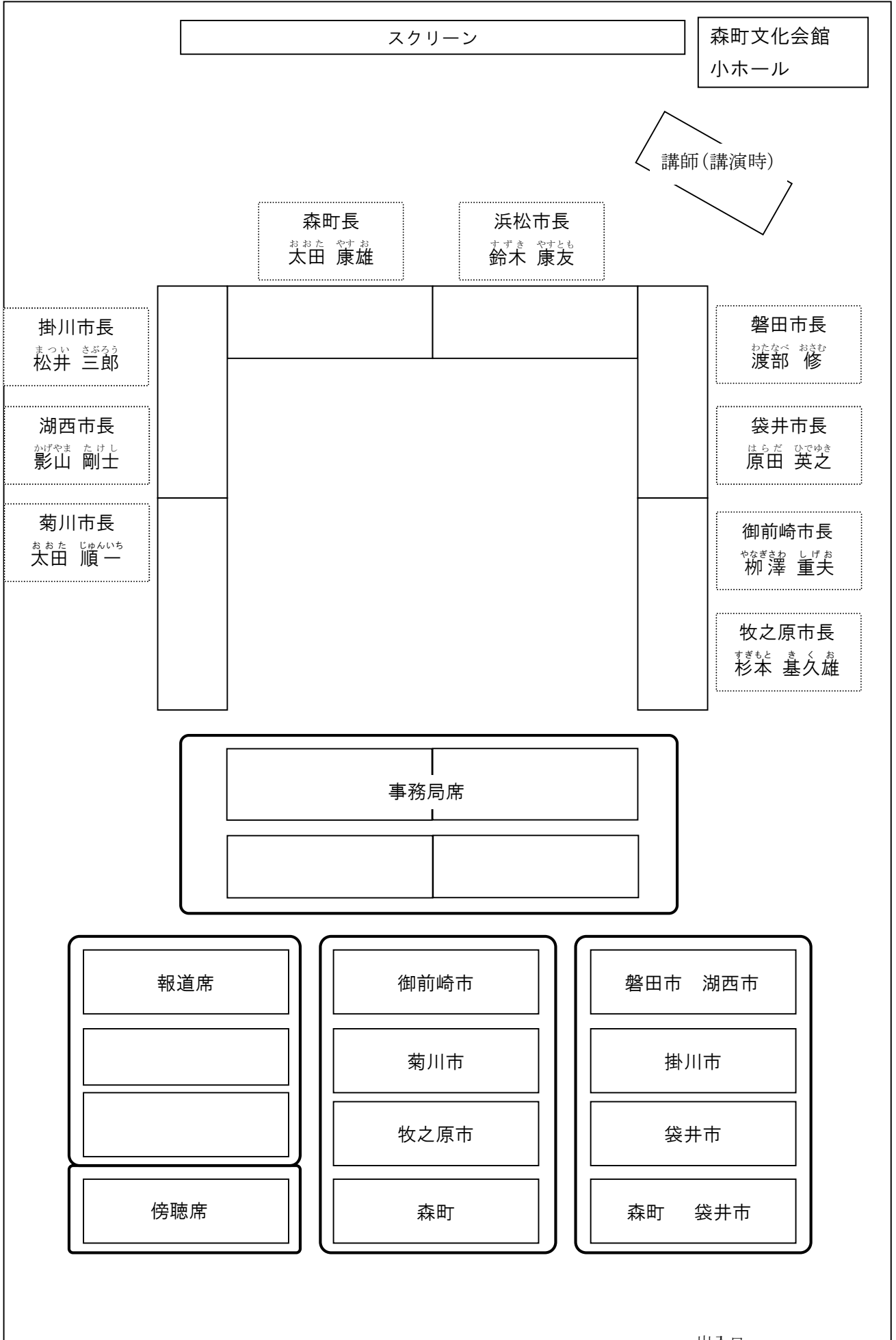
- 1 開会
- 2 座長あいさつ
- 3 開催町長あいさつ
- 4 報告事項
遠州広域婚活事業実施報告
- 5 議題
外国人材の受入拡大に伴う多文化共生社会の推進について
 - (1) 講演
講師：静岡県 暮らし・環境部 理事 河森 佳奈子 氏
 - (2) 意見交換
- 6 その他
- 7 閉会

第17回遠州広域行政推進会議（7/18）

出席者一覧

市 町	出席者	
浜松市	市長	鈴木 康友
磐田市	市長	渡部 修
掛川市	市長	松井 三郎
袋井市	市長	原田 英之
湖西市	市長	影山 剛士
御前崎市	市長	柳澤 重夫
菊川市	市長	太田 順一
牧之原市	市長	杉本 基久雄
森町	町長	太田 康雄

第 17 回遠州広域行政推進会議 座席表



スクリーン

森町文化会館
小ホール

講師(講演時)

森町長
おおた やすお
太田 康雄

浜松市長
すずき やすとも
鈴木 康友

掛川市長
まつい きぶろう
松井 三郎

湖西市長
かげやま たけし
影山 剛士

菊川市長
おおた じゅんいち
太田 順一

磐田市長
わたなべ おきむ
渡部 修

袋井市長
はらだ ひでゆき
原田 英之

御前崎市市長
やなぎさわ しげお
柳澤 重夫

牧之原市長
すぎもと きくお
杉本 基久雄

事務局席

報道席

御前崎市

磐田市 湖西市

菊川市

掛川市

牧之原市

袋井市

傍聴席

森町

森町 袋井市

出入口

第 17 回

遠州広域行政推進会議

会議資料

開催日：令和元年 7 月 18 日(木)

開催地：森町

会議資料

- 資料 1 移住定住の促進に向けた連携について（最終報告）
- 資料 2 外国人材の受入拡大に伴う多文化共生社会の推進について
- 資料 2 参考 遠州地域の外国人住民の状況
- 資料 3 静岡県の多文化共生施策の取組状況及び今後の方針

第17回 遠州広域行政推進会議

平成30年度テーマ最終報告

「移住定住の促進に向けた連携について」

遠州広域婚活事業 実施報告

令和元年7月18日（木）

森町文化会館 小ホール

1 事業概要 ～天浜線で行く！遠州旅婚活～

【事業の概要】

- ・実施日 令和元年6月16日(日)
- ・内容 天浜線貸切車両内での交流、天竜二俣駅の転車台や富士山静岡空港の見学、地域の名産を味わう等の体験を通して、出会いの場の提供と地域の魅力発信を行う。

【事業費】

63万円

- ・公費 54万円(各市町負担:1市町あたり6万円、運営・広告費用等)
※うち32万は(公財)静岡県市町村振興協会の市町フレンドシップ推進事業の助成
- ・参加費 9万円(男性 3,000円、女性 1,500円 各20人)

【事業者】

天竜浜名湖鉄道株式会社へ委託

【行程】 ～天浜線と貸切バスで行く遠州旅婚活～



2 対象者について

【対象者】

20～40歳の男女各20人(合計40人)

男性:遠州地域8市1町に在住の独身の方(学生・無職を除く)

女性:出会いや結婚に前向きな独身の方

【募集期間】

2019年4月15日(月)～ 2019年5月29日(水)

【主な広報手段】

- ・各市町広報紙への掲載
- ・浜松市市政記者クラブへの報道発表
- ・各市町役所及び豊橋市役所、西鹿島駅、
天竜浜名湖鉄道主要6駅へのチラシ配架、
ポスター掲示



2019年度
遠州広域行政推進会議
主催事業
天浜線で行く!遠州旅婚活!!
2019年6月16日(日)開催!
9:40～15:30(昼食2時間)
※天浜線8市1町限定(20名)

遠州地域の観光施設での見学や別荘を味わうなどの体験を通して、素敵な出会いを探してみませんか。天浜線に乗車して遠州各地をめぐります。天浜線に乗車して、ゆったりと人びとと日本の風景を一緒に歩きたいながらの自己紹介や婚活。また地域の名産品を味わっていただくなど天浜線イベント列車を実施いたします。また、天浜線では車内を装った私車台がダイヤミックスに動く様子や、おもしろ鉄道アイテムの紹介などの歴史を見学できる「私車台も鉄道歴史館見学ツアー」を実施いたします。見学のあとは、駅舎を眺めながら、周囲を堪能に堪能した富士山静岡空港に向けて天浜線二保駅を出発いたします。車内では、遠州地域の魅力「田舎レクリエーション」などを体験しております。富士山静岡空港では、空港案内をはじめ、静岡ならではの風景と飛行機のコラボレーションを望ま二保駅まで送ります。

応募資格
●男性:20～40歳(遠州広域8市1町に在住する独身で無職の方)
●女性:20～40歳(遠州広域8市1町に在住する独身の方)
●未婚の方のみ参加可能
●遠州地域:浜松市、豊橋市、掛川市、浜北市、濱松市、裾野市、豊川市、西条市、西条市、西条市

募集定員 40名
●男女別コースは、天浜線各駅(静岡駅、浜北駅)で乗車・乗降いたします。
●応募期間:2019年4月15日(月)～5月29日(水)18時(申込締め切り)
●抽選による当選者が1名(男性)2名(女性)の合計4名(抽選結果発表後)に決定いたします。
●抽選結果発表は、抽選の結果を1週間以内にお知らせいたします。

お申し込み方法
お電話またはFAX、E-mailにて
天竜浜名湖鉄道株式会社へお申し込みください。
TEL 053-925-2276 FAX 053-925-2277
E-mail: info@tenhama.co.jp
ホームページからお申し込みの際は、抽選結果発表後、抽選結果を1週間以内にお知らせいたします。

開催場所 「天竜浜名湖鉄道 掛川駅」集合・解散
※天竜浜名湖鉄道 掛川駅(9:40～10:00)まで集合(受付)をお待ちください。

開催時間
掛川駅 10:18開 天竜二保駅 11:18開 新東海鉄道歴史館見学ツアー 11:18～14:00 天竜二保駅 12:04開 天竜浜名湖鉄道 掛川駅 12:40開 豊橋駅 13:04開 豊橋駅 13:04開

集合・解散
●男性:3,000円 女性:1,500円
●当日朝7時、静岡駅(静岡駅)集合(集合場所は当日発表いたします。集合場所は静岡駅(静岡駅)です。)
●入場料(抽選費) 男性:3,000円(当日発表) 女性:1,500円(当日発表)
●抽選結果発表:2019年5月29日(水)18時(抽選結果発表は抽選の結果を1週間以内にお知らせいたします。)

行き先
掛川駅 10:18開 天竜二保駅 11:18開 新東海鉄道歴史館見学ツアー 11:18～14:00 天竜二保駅 12:04開 天竜浜名湖鉄道 掛川駅 12:40開 豊橋駅 13:04開 豊橋駅 13:04開

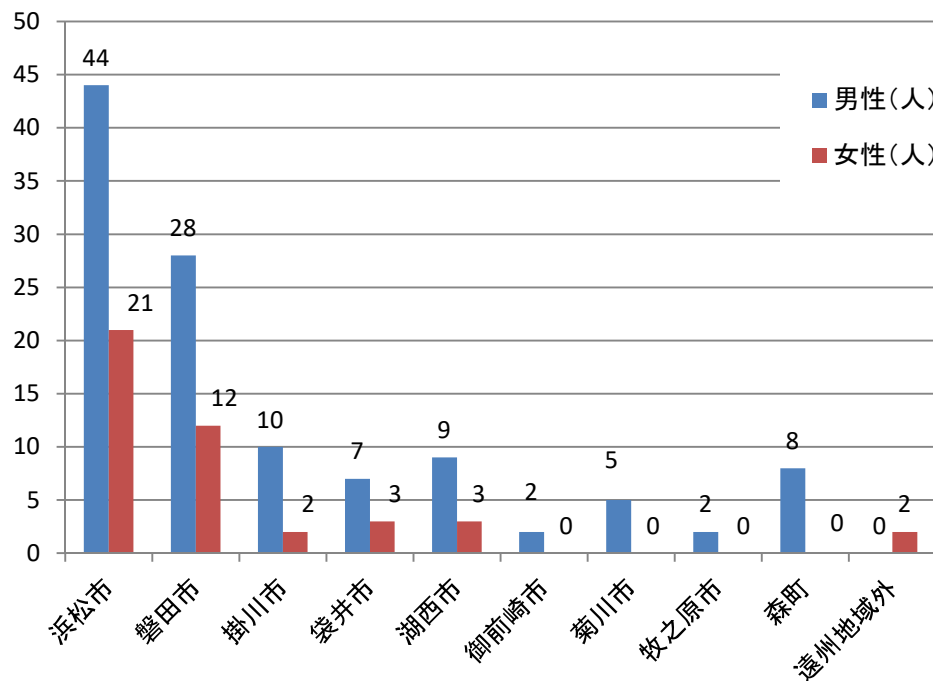
集合・解散
●男性:3,000円 女性:1,500円
●当日朝7時、静岡駅(静岡駅)集合(集合場所は当日発表いたします。集合場所は静岡駅(静岡駅)です。)
●入場料(抽選費) 男性:3,000円(当日発表) 女性:1,500円(当日発表)
●抽選結果発表:2019年5月29日(水)18時(抽選結果発表は抽選の結果を1週間以内にお知らせいたします。)

お問い合わせ先
天竜浜名湖鉄道株式会社
TEL 053-925-2276
FAX 053-925-2277
E-mail: info@tenhama.co.jp
ホームページ: https://www.tenhama.co.jp

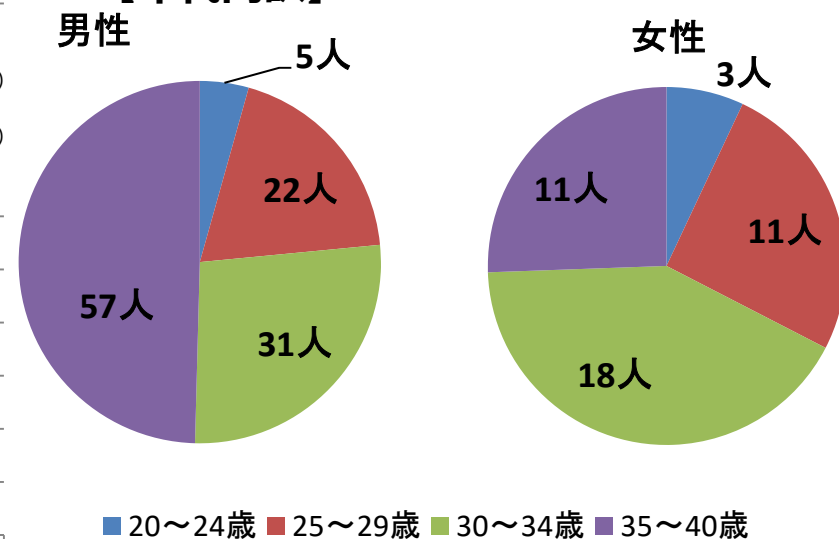
3 応募状況

【応募者数及び在住地内訳】

	浜松市	磐田市	掛川市	袋井市	湖西市	御前崎市	菊川市	牧之原市	森町	静岡市	豊橋市	合計	定員
男性	44	28	10	7	9	2	5	2	8	0	0	115	20
女性	21	12	2	3	3	0	0	0	0	1	1	43	20
合計	65	40	12	10	12	2	5	2	8	1	1	158	40



【年代内訳】



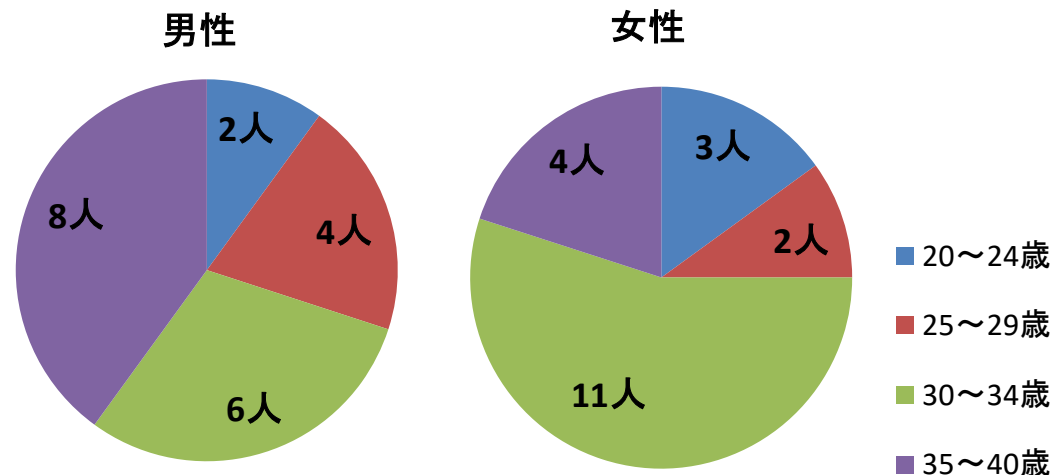
- ・男性の応募者が単独で定員を超えたのは、浜松市と磐田市。
- ・女性の応募者が単独で定員を超えたのは浜松市のみ。
⇒ 参加者確保において、複数市町での共同開催の意義があった。
- ・遠州地域外から、女性2人の申込みがあった(豊橋市 1人、静岡市 1人)。

4 参加者決定

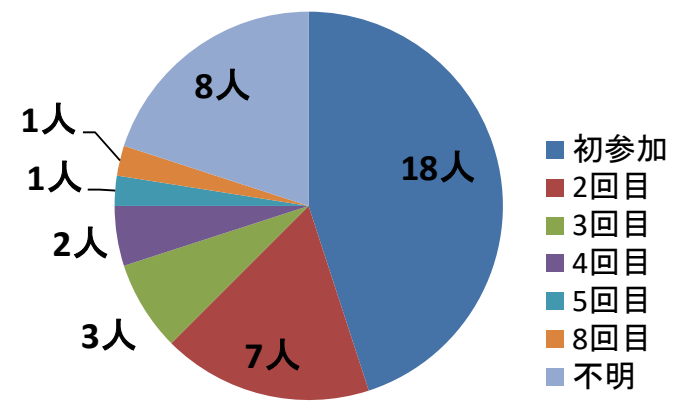
【参加者数及び在住地内訳】

	浜松市	磐田市	掛川市	袋井市	湖西市	御前崎市	菊川市	牧之原市	森町	静岡市	豊橋市	合計
男性	4	2	2	2	2	2	2	2	2	0	0	20
女性	8	3	2	3	2	0	0	0	0	1	1	20
合計	12	5	4	5	4	2	2	2	2	1	1	40

【年代内訳】



【婚活イベントへの参加経験】



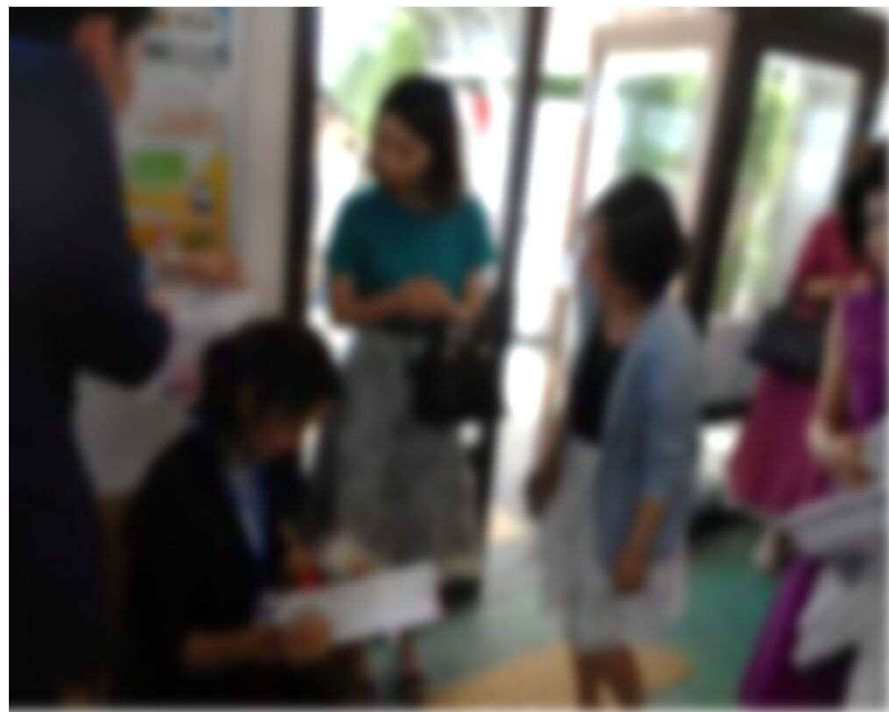
【イベントを知った手段（主なもの）】

- ・市の広報誌
- ・ネット
- ・配架チラシ、ポスター
- ・知人、親からの紹介
- ・新聞記事

5 イベント当日の様子

《集合・受付(9:45～10:00)》

イベント列車・貸切バスの座席をくじ引きで決定



《掛川駅出発(10:18)》

天浜線「宝くじ号」貸切列車で掛川駅から天竜二俣駅へ



5 イベント当日の様子

《自己紹介 & フリータイム (10:18~11:04)》

1名ずつ簡単な自己紹介をした後、参加者同士で会話や沿線の風景を楽しんだ



5 イベント当日の様子

《転車台 & 鉄道歴史館見学ツアー(11:15~11:45)》

天竜二俣駅到着後、車両を転車台に載せて回転させる様子や鉄道歴史館を見学した



5 イベント当日の様子

《昼食(12:04~12:46)》

天浜線「宝くじ号」貸切列車で天竜二俣駅から掛川駅へ

くじで決められたグループ毎に着席し、地元名産物を使用したお弁当と、菊川茶、森町のお菓子「梅衣」を食べながら歓談した



《貸切バス車内レクリエーション(13:00~13:30)》

貸切バスで掛川駅から富士山静岡空港へ

車内では男女ペアでくじで決められた席に着き、「市町PRクイズ」に挑戦した
(成績上位ペアには景品授与)



5 イベント当日の様子

《富士山静岡空港「空港説明・案内」(13:40～14:10)》

2グループに別れた後、空港内をまわりながら空港職員による説明を受けた



5 イベント当日の様子

《富士山静岡空港「フリータイム」(14:10～14:50)》

仲良く土産物を選ぶ姿や、連絡先を交換し合っている姿が見受けられた



5 イベント当日の様子

《貸切バスで富士山静岡空港から掛川駅へ(15:00～15:30)》

車内での座席は自由

バス乗車前に「気になるカード」を参加者から回収し、添乗員が集計

気になるカード					
自分の 番号	番	気になる異性はいたけど話があまりできなかった。連絡先の交換ができなかった。 そんなあなた！！もっと話をしてみたいという方の番号を3人までこの用紙に記入してください。 もしお互いに気になるカードに記入していた場合、イベント列車担当者からご連絡をさせていただきます。 ※この用紙の提出は、強制ではありません。			
自分の名前					
第1希望	番	第2希望	番	第3希望	番
備考					

《掛川駅到着・解散(15:30)》

各市町(菊川市、森町を除く)にちなんだお菓子をお土産として配付

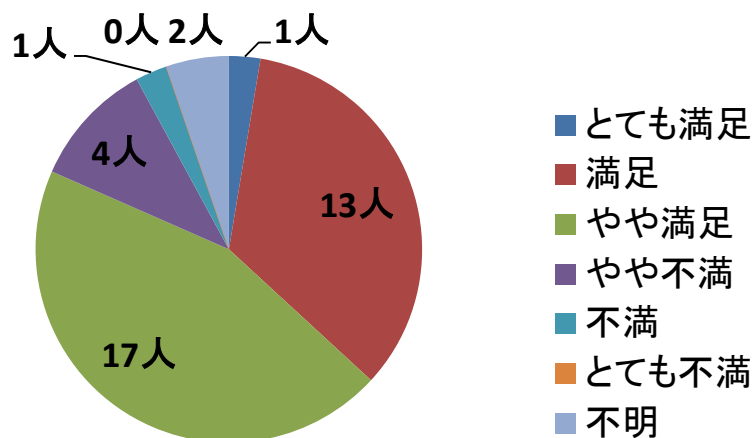
- | | | | |
|-------|---------------|--------|-------------|
| 【浜松市】 | うなぎいもタルト | 【湖西市】 | あとひきせんべい |
| 【磐田市】 | 又一きんつば | 【御前崎市】 | 亀まんじゅう |
| 【掛川市】 | 丁葛 | 【牧之原市】 | お茶つぶリーフクッキー |
| 【袋井市】 | クラウンメロンフィナンシェ | | |



6 成果及び課題

【マッチング成立数】 0組

【参加者の満足度】 ※アンケート回答者数 38人の内訳



【良かった点】

- ・最後にLINEを交換できた
- ・いろいろな人と会話できた
- ・知り合う機会のない地域の方と出会えた
- ・天浜線や空港等普段行かないところに行けた
- ・旅行気分を味わえた
- ・お弁当がおいしかった

【改善すべき点】

- ・もっといろいろな人と話す時間がほしい
- ・同じ席になった数人としか話せなかった
- ・フリータイムはきっかけがないとうまく話せない
- ・列車内は走行音やBGM音量が大きく会話しにくい
- ・交流時間、相手と話す時間が短すぎる
- ・列車内は揺れるため昼食を食べにくい

外国人材の受入拡大に伴う多文化共生社会の推進について (構成市町照会結果)

1 提案趣旨

平成31年4月から新たな在留資格が創設されたことに伴い、今後、外国人材の受入拡大や多国籍化が見込まれる中、遠州地域においても相談窓口等における多言語対応や、日本語教育をはじめとした生活支援等、外国人材の受入・共生のための施策の充実が課題である。

各市町の取組について情報共有を図るとともに、広域連携による効果的な取組について検討する。

2 各市町の主な取組と課題

①生活支援や相談業務

取組	<ul style="list-style-type: none"> 外国人相談窓口の設置 【全市町】 ホームページ、広報紙、SNS 等での多言語による情報提供 【全市町】 ごみ出しなど行政資料の多言語化 【全市町】 外国人市民の自治会や防災訓練等、地域活動への参加促進 【浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、菊川市、牧之原市】 多言語での防災情報の配信 【浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市】 在住外国人向けの通訳・翻訳員を市役所へ配置 【浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、牧之原市】 タブレット型情報端末を利用した多言語通訳支援 【浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、牧之原市、森町】 日本語教室開催 【浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、牧之原市】 外国人の子供に対する初期指導教室の設置 【浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、牧之原市】 小中学校での日本語教師、通訳員、支援員の配置 【全市町】
課題	<ul style="list-style-type: none"> 多言語による情報提供・相談体制確立のための人員確保 外国人の防災訓練、地域活動への参加促進方法 地域における外国人の受入体制の構築 災害時における在住外国人への円滑な多言語による情報提供構築 日本語教師、通訳、ボランティア、コーディネーター等の人材確保、スキルアップ

②人材育成、多文化共生活動支援

取組	<ul style="list-style-type: none"> 多文化共生に資する人材育成 【浜松市、湖西市】 日本語教育支援者の養成 【浜松市、磐田市、袋井市、湖西市】 市業務に必要な通訳・翻訳を行う協力員やイベント等のサポートを行うボランティア活動員を募集し活用 【浜松市、湖西市、御前崎市、菊川市、牧之原市】 国際交流事業を行う市内団体へ予算の範囲内において補助金交付 【浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、御前崎市、菊川市、森町】
課題	<ul style="list-style-type: none"> 日本語教師など外国人支援者の高齢化及び新たな人材育成 国際交流団体の組織強化（外国人の生活相談、日本語教室の強化）、持続可能な支援体制の構築

3 広域連携の方向性

(1)取組ノウハウの共有

- ・勉強会等を通じた、外国人相談窓口や日本語教室等の課題や取組、ノウハウの共有

(2)人材育成

- ・通訳、コーディネーター、日本語教師、支援員のスキルアップ研修の共同開催
- ・多文化共生啓発講座の共同開催によるボランティア（通訳、日本語教育）の担い手発掘

※その他連携できる取組

- ・日本語教師、通訳、ボランティア、コーディネーター等の人材情報共有
- ・遠州地域の気候風土、生活様式など地域密着型での支援ガイドブック等作成
- ・各市町で利用できる多言語フォーマットやパンフレットの作成、共同利用
- ・災害時の広域による外国人住民支援体制の構築に向けた研究
- ・在住外国人の地域共生事業（防災関係等）への参画方法の研究
- ・「特定技能」在留資格者への対応における課題、ノウハウの共有

遠州地域の外国人住民の状況

資料2 参考

浜松市	磐田市	掛川市
<p>【在留外国人数、比率】 H31. 4. 1現在 24,433人、3.0%</p> <p>【国籍別外国人数（構成比）】</p> <p>1. ブラジル 9,363人 (38.3%) 2. フィリピン 3,905人 (16.0%) 3. ベトナム 2,611人 (10.7%) 4. 中国 2,503人 (10.2%) 5. ペルー 1,721人 (7.0%) 6. 韓国 1,183人 (4.8%) 7. インドネシア 934人 (3.8%) 8. その他 2,213人 (9.1%)</p> <p>【在留資格別外国人数（構成比）】</p> <p>1. 永住者 11,738人 (48.0%) 2. 定住者 4,586人 (18.8%) 3. 技能実習 2,228人 (9.1%) 4. 日本人の配偶者等 1,478人 (6.0%) 5. 特別永住者 816人 (3.3%) 6. 留学 712人 (2.9%) 7. 永住者の配偶者等 672人 (2.8%) 8. その他 2,203人 (9.0%)</p>	<p>【在留外国人数、比率】 H31. 4. 1現在 7,912人、4.7%</p> <p>【国籍別外国人数（構成比）】</p> <p>1. ブラジル 4,543人 (57.4%) 2. フィリピン 1,153人 (14.6%) 3. 中国 499人 (6.3%) 4. ベトナム 483人 (6.1%) 5. インドネシア 337人 (4.3%) 6. ペルー 222人 (2.8%) 7. タイ 180人 (2.3%) 8. 韓国 114人 (1.4%) 9. スリランカ 89人 (1.1%) 10. パキスタン 54人 (0.7%) 11. その他 238人 (3.0%)</p> <p>【在留資格別外国人数（構成比）】</p> <p>1. 永住者 3,188人 (40.3%) 2. 定住者 2,390人 (30.2%) 3. 技能実習 1,007人 (12.7%) 4. 日本人の配偶者等 484人 (6.1%) 5. 永住者の配偶者等 153人 (1.9%) 6. 特別永住者 62人 (0.7%) 7. 留学 41人 (0.5%) 8. その他 587人 (7.4%)</p>	<p>【在留外国人数、比率】 H31. 4. 1現在 4,447人、3.8%</p> <p>【国籍別外国人数（構成比）】</p> <p>1. ブラジル 1,812人 (40.8%) 2. フィリピン 1,005人 (22.6%) 3. 中国 610人 (13.7%) 4. ベトナム 319人 (7.2%) 5. ペルー 223人 (5.0%) 6. インドネシア 119人 (2.7%) 7. 韓国 68人 (1.5%) 8. その他 291人 (6.5%)</p> <p>【在留資格別外国人数（構成比）】</p> <p>1. 永住者 1,899人 (42.7%) 2. 定住者 1,051人 (23.6%) 3. 技能実習 724人 (16.3%) 4. 日本人の配偶者等 279人 (6.3%) 5. 永住者の配偶者等 98人 (2.2%) 6. 特別永住者 42人 (0.9%) 7. 留学 26人 (0.6%) 8. その他 328人 (7.4%)</p>

袋井市	湖西市	御前崎市
<p>【在留外国人数、比率】 R1. 5. 1現在 4,484人、5.1%</p> <p>【国籍別外国人数（構成比）】 (令和元年5月1日現在 計4,484人)</p> <p>1. ブラジル 2,537人 (56.6%) 2. ベトナム 466人 (10.4%) 3. 中国 368人 (8.2%) 4. フィリピン 349人 (7.8%) 5. インドネシア 157人 (3.5%) 6. ペルー 110人 (2.5%) 7. タイ 102人 (2.3%) 8. ネパール 77人 (1.7%) 9. 韓国 73人 (1.6%) 10. その他 245人 (5.4%)</p> <p>【在留資格別外国人数（構成比）】 (令和元年5月24日現在 計4,524人)</p> <p>1. 永住者 1,680人 (37.1%) 2. 定住者 1,302人 (28.8%) 3. 技能実習 581人 (12.8%) 4. 日本人の配偶者等 276人 (6.1%) 5. 留学 255人 (5.6%) 6. 技術・人文知識・国際業務 175人 (3.9%) 7. 永住者の配偶者等 107人 (2.4%) 8. 家族滞在 80人 (1.8%) 9. その他 68人 (1.5%)</p>	<p>【在留外国人数、比率】 H31. 3. 31現在 3,146人、5.3%</p> <p>【国籍別外国人数（構成比）】</p> <p>1. ブラジル 1,670人 (53.1%) 2. ペルー 447人 (14.2%) 3. ベトナム 283人 (9.0%) 4. フィリピン 202人 (6.4%) 5. 中国 184人 (5.8%) 6. インドネシア 182人 (5.8%) 7. その他 178人 (5.7%)</p> <p>【在留資格別外国人数（構成比）】</p> <p>1. 永住者 1,257人 (40.0%) 2. 定住者 992人 (31.5%) 3. 技能実習 458人 (14.6%) 4. 日本人の配偶者等 199人 (6.3%) 5. 技術・人文知識・国際業務 72人 (2.3%) 6. 永住者の配偶者等 63人 (2.0%) 7. 家族滞在 40人 (1.3%) 8. その他 65人 (2.0%)</p>	<p>【在留外国人数、比率】 H31. 3. 31現在 1,045人、3.2%</p> <p>【国籍別外国人数（構成比）】</p> <p>1. フィリピン 358人 (34.3%) 2. ブラジル 335人 (32.1%) 3. ベトナム 81人 (7.8%) 4. 中国 78人 (7.5%) 5. タイ 51人 (4.9%) 6. インドネシア 42人 (4.0%) 7. スリランカ 39人 (3.7%) 8. 韓国 13人 (1.2%) 9. その他 48人 (4.5%)</p> <p>【在留資格別外国人数（構成比）】</p> <p>1. 永住者 471人 (45.1%) 2. 定住者 219人 (21.0%) 3. 技能実習 156人 (14.9%) 4. 日本人の配偶者等 75人 (7.2%) 5. 特定活動 43人 (4.1%) 6. その他 81人 (7.7%)</p>

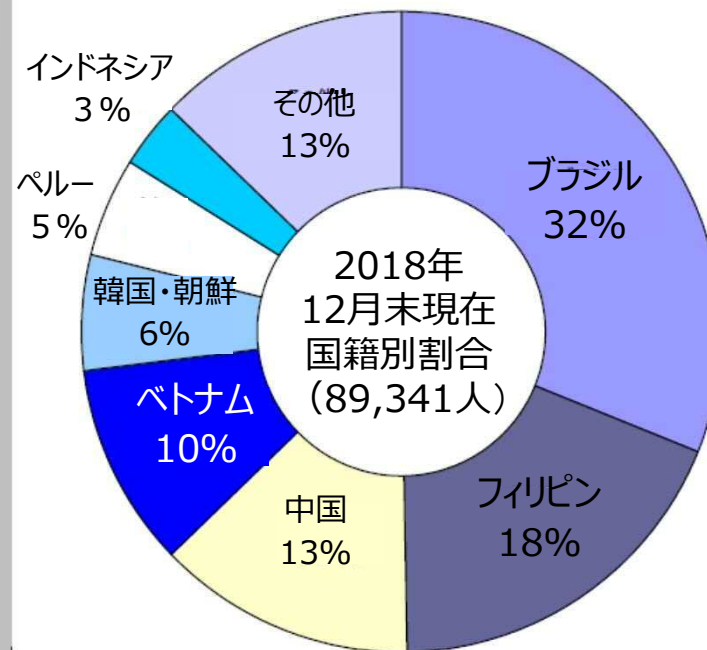
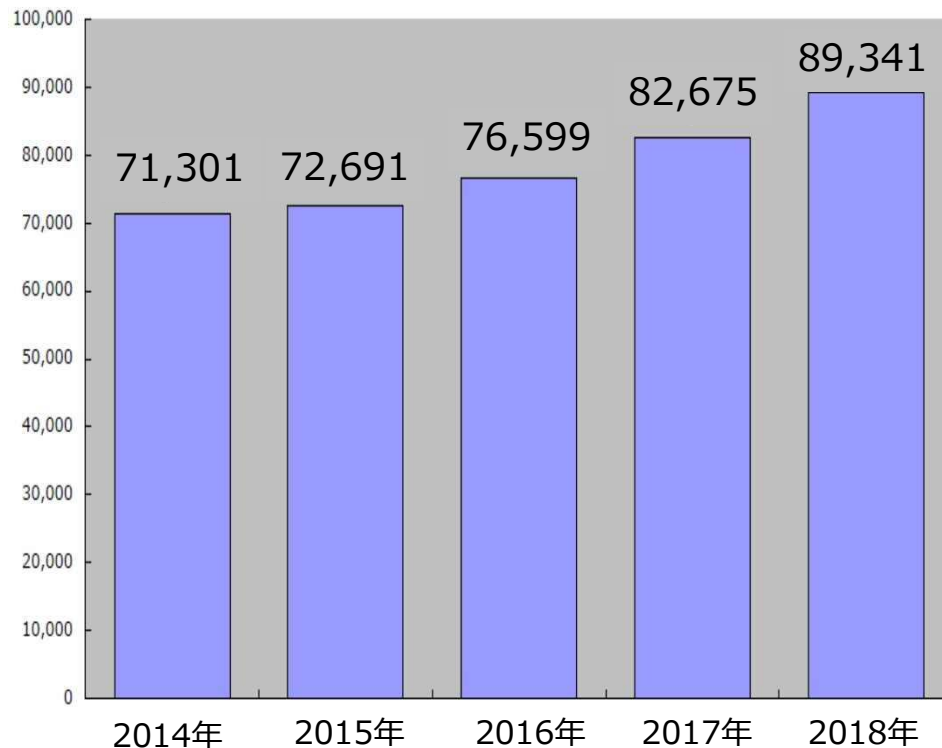
菊川市	牧之原市	森町
【在留外国人数、比率】 R1. 6.1現在 3,500人、7.2%	【在留外国人数、比率】 H31. 4.1現在 1,987人、4.3%	【在留外国人数、比率】 H31. 4.1現在 355人、1.9%
【国籍別外国人数（構成比）】 1. ブラジル 2,077人 (59.3%) 2. フィリピン 787人 (22.5%) 3. 中国 204人 (5.8%) 4. ベトナム 174人 (5.0%) 5. インドネシア 71人 (2.0%) 6. ペルー 65人 (1.9%) 7. タイ 32人 (0.9%) 8. その他 90人 (2.6%)	【国籍別外国人数（構成比）】 1. ブラジル 1,081人 (54.4%) 2. フィリピン 317人 (16.0%) 3. ベトナム 207人 (10.4%) 4. 中国 179人 (9.0%) 5. タイ 47人 (2.4%) 6. ペルー 39人 (2.0%) 7. インドネシア 19人 (1.0%) 8. その他 98人 (4.9%)	【国籍別外国人数（構成比）】 1. ベトナム 113人 (31.8%) 2. ブラジル 104人 (29.3%) 3. 中国 67人 (18.9%) 4. フィリピン 19人 (5.4%) 5. インドネシア 10人 (2.8%) 6. 韓国・朝鮮 10人 (2.8%) 7. カンボジア 5人 (1.4%) 8. ペルー 5人 (1.4%) 9. その他 22人 (6.2%)
【在留資格別外国人数（構成比）】 1. 永住者 1,633人 (46.7%) 2. 定住者 1,147人 (32.8%) 3. 技能実習 311人 (8.9%) 4. 日本人の配偶者等 196人 (5.6%) 5. 永住者の配偶者等 78人 (2.2%) 6. 技術・人文知識・国際業務 44人 (1.2%) 7. 企業内転勤 33人 (0.9%) 8. その他 58人 (1.7%)	【在留資格別外国人数（構成比）】 1. 定住者 742人 (37.3%) 2. 永住者 528人 (26.6%) 3. 技能実習 409人 (20.6%) 4. 日本人の配偶者等 167人 (8.4%) 5. 技術・人文知識・国際業務 48人 (2.4%) 6. 永住者の配偶者等 21人 (1.1%) 7. その他 72人 (3.6%)	【在留資格別外国人数（構成比）】 1. 技能実習 163人 (45.9%) 2. 永住者 86人 (24.2%) 3. 定住者 51人 (14.4%) 4. 日本人の配偶者等 24人 (6.8%) 5. 技術・人文知識・国際業務 13人 (3.7%) 6. 特定活動 7人 (2.0%) 7. 教育 4人 (1.1%) 8. 特別永住者 4人 (1.1%) 9. その他 3人 (0.8%)

静岡県が多文化共生施策の取組状況 及び今後の方針

令和元年7月18日
静岡県



1 静岡県外国人県民数



資料：2018.12末住民基本台帳人口（多文化共生課調べ）

- ◆外国人住民数は89,341人で県内人口の2.4% 4年連続で増加
- ◆国籍別割合はブラジル、フィリピン、中国、ベトナムの順
- ◆ベトナムが前年比135.9%と大幅増、全国的傾向（在留資格：技能実習、留学）

富国有徳の美しい“ふじのくに”

静岡県



2 新たな在留資格

特定技能 1号	特定産業分野*に属する相当程度の知識または経験を必要とする技能を要する業務に従事する外国人向けの在留資格
特定技能 2号	特定産業分野*に属する熟練した技能を要する業務に従事する外国人向けの在留資格

* 特定産業分野（14分野）

介護、ビルクリーニング、素形材産業、産業機械製造業、
電気・電子情報関連産業、建設、造船・舶用工業、自動車整備、
航空、宿泊、農業、漁業、飲食料品製造業、外食業
(特定技能2号は下線部の2分野のみ)

国は、今後5年間で34万5千人の外国人を受け入れる計画

▶ 外国人集住地域以外の市町でも外国人が増加する見込み
南米日系人に加え、更に多国籍化が進む見込み

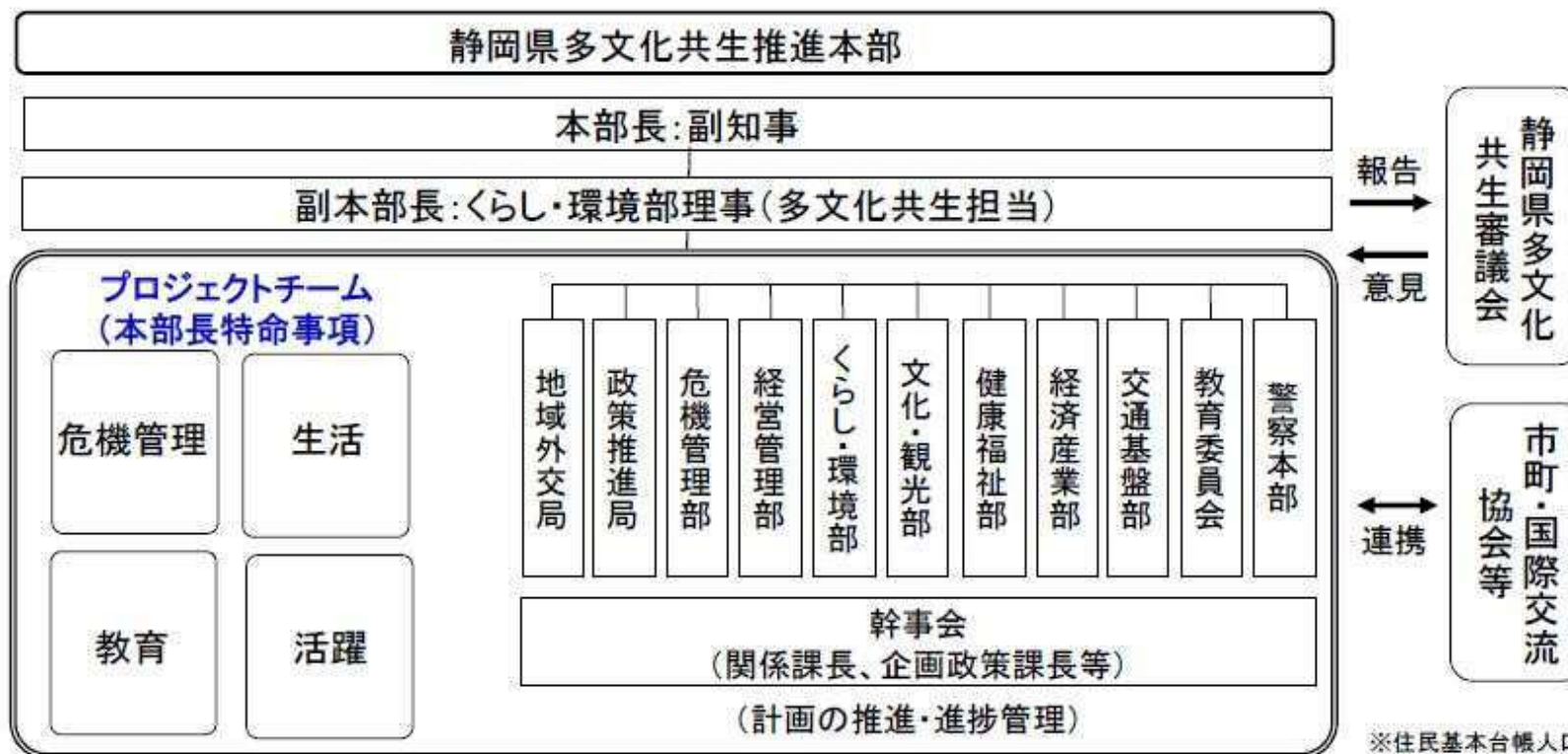


3 本年度の多文化共生推進体制

- ・外国人県民はH27以降増加（H26：71,301人 → H30：89,341人※）
- ・就労を目的とした新たな在留資格の創設（特定技能）
- ・世界的なスポーツイベントの開催（オリ・パラ）

外国人県民は今後更に増加

○ 多文化共生施策に係る課題を総括し、全庁的な政策推進、進行管理を一元的に行う体制を整備



※住民基本台帳人口
(H30.12.31現在)



4 プロジェクトチームにおける検討

◆プロジェクトチーム

目的：迅速かつ柔軟に新たな課題への対応を図る

構成：危機管理（12課）、教育（11課）、生活（14課）、活躍（9課）

◆優先的に取り組むべきテーマ等

P T	現状・課題	優先テーマ	今後の対応等
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での外国人児童生徒への支援人材の不足 ・義務教育段階での外国人児童生徒への日本語支援は市町間で格差 	将来を見据えた子どもへの教育支援	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての外国人児童生徒が等しく学べる環境整備
危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に必要情報が多言語化されていない。 ・外国人は災害の経験や、礎知識が日本人と異なる。 	災害時における外国人への情報発信の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人への多言語化による防災情報提供
生活	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語での対応が可能な医療機関が限定（対応可能な言語も限定） ・外国人に対する医療機関の対応現状が不明 	外国人が安心して受診できる体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人受入企業に対する実態調査（医療、日本語教育を含めた生活面の支援等）
活躍	<ul style="list-style-type: none"> ・技能実習生の日本語能力が不十分（受入企業等の日本語教育が不十分） ・在住外国人は派遣・請負が6割超で雇用が不安定 ・人材不足の介護現場での外国人材の活用 	（昨年度のP Tで検討した今年度事業の進捗状況を踏まえ、今後検討）	



5 本年度の静岡県の取組 新規・拡充事業 ①

◎ふじのくに多文化共生推進基本計画 (計画期間：2018～2021年度)

〈基本目標〉 静岡県内に居住する外国人及び日本人が、安心して快適に暮らし、能力を発揮することができる多文化共生社会の実現

〈基本方向〉 〈施策の方向性〉 〈施策の展開〉

1 誰もが理解しあい安心して暮らせる地域づくり

1	多文化共生意識の定着	1 意識啓発活動の推進 2 国際理解教育の推進 3 人権教育の推進 【再掲】33 語学指導等を行う外国青年招致にかかる支援
2	危機管理対策の推進	4 防災知識の普及啓発 5 サポート体制の構築 【再掲】32 地域防災の担い手となる外国人県民の育成
3	防犯・交通安全対策の推進	6 規範意識の高揚 7 犯罪被害者の支援 8 交通安全教育の推進 9 緊急通報電話等における対応

〈新規・拡充事業〉

- ・心のUDプラス事業
- ・多様な食文化に対応した「食」の提供促進事業
- ・学校給食を活用した多文化共生の理解促進
- ・災害時外国人県民支援体制整備事業
- ・外国人サイクリスト自転車安全利用促進事業



5 本年度の静岡県の取組 新規・拡充事業 ②

〈基本方向〉 〈施策の方向性〉 〈施策の展開〉 〈新規・拡充事業〉

2 誰もが快適に暮らせる地域づくり	4	外国人県民のコミュニケーション支援	10 多言語情報提供体制等の確立 11 「やさしい日本語」の普及 12 日本語・日本文化の学習支援 13 相談体制・支援体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>地域日本語教育体制整備事業</u> ・<u>外国人受入環境整備事業</u> ・外国人児童生徒トータルサポート事業 ・夜間中学調査研究事業 ・外国人生徒みらいサポート事業
	5	住居・医療・保健・福祉など生活環境全般の充実	14 居住に関する支援 15 医療・保健に関する支援 16 健康保険加入促進への支援 17 福祉に関する支援 【再掲】10 多言語情報提供体制等の確立 【再掲】13 相談体制・支援体制の充実	
	6	外国人の子ども教育環境の整備	18 教員・支援員の確保と資質の向上 19 就学前の取組 20 公立小中学校の取組 21 義務教育修了以降の取組 22 外国人学校における取組 23 基金事業による支援	

富国有徳の美しい“ふじのくに”

静岡県



5 本年度の静岡県の取組 新規・拡充事業 ③

〈基本方向〉 〈施策の方向性〉 〈施策の展開〉

〈新規・拡充事業〉

3 誰もが活躍できる地域づくり	7	雇用・就労環境の整備による雇用安定	24 安全で働きやすい職場環境の確保 25 定住外国人に対する就業・定着支援 26 職業訓練の充実 27 しずおかジョブステーションによる就職支援 28 留学生に対する就職支援 29 介護職員に対する就業・定着支援	・定住外国人正社員就業・定着支援事業 ・農業労働力マッチング支援事業 ・定住外国人職業能力開発推進事業 ・グローバル人材育成支援事業 ・外国人介護職員の受入支援に関する事業 ・外国人技能者育成支援事業 ・海外高度人材確保事業
	8	外国人県民が活躍できる場づくり	30 地域コミュニティへの参加促進 31 外国人県民の声を行政に反映させるための仕組みづくり 32 地域防災の担い手となる外国人県民の育成 33 語学指導等を行う外国青年招致にかかる支援 34 多方面の分野で活躍できる場の提供 35 支援人材としての活躍の促進 36 技能実習生に対する支援 37 留学生の受入れの促進	



6 災害時外国人県民支援体制整備事業 ①

◎ 静岡県災害時多言語支援センター設置 (H30.10.30)

(公財) 静岡県国際交流協会と協定を締結し、災害時に県が設置するセンターを県と協会が協力して運営する。

◆ 設置場所：県庁別館2階

◆ 開設の基準

○ 設置

- ・県災害対策本部等が設置されたとき
- ・県災害対策本部等が設置されていないときでも、多くの外国人県民の被災や広域支援が必要と見込まれ、多文化共生課長と協会事務局長の協議により設置が決定されたとき

○ 閉鎖

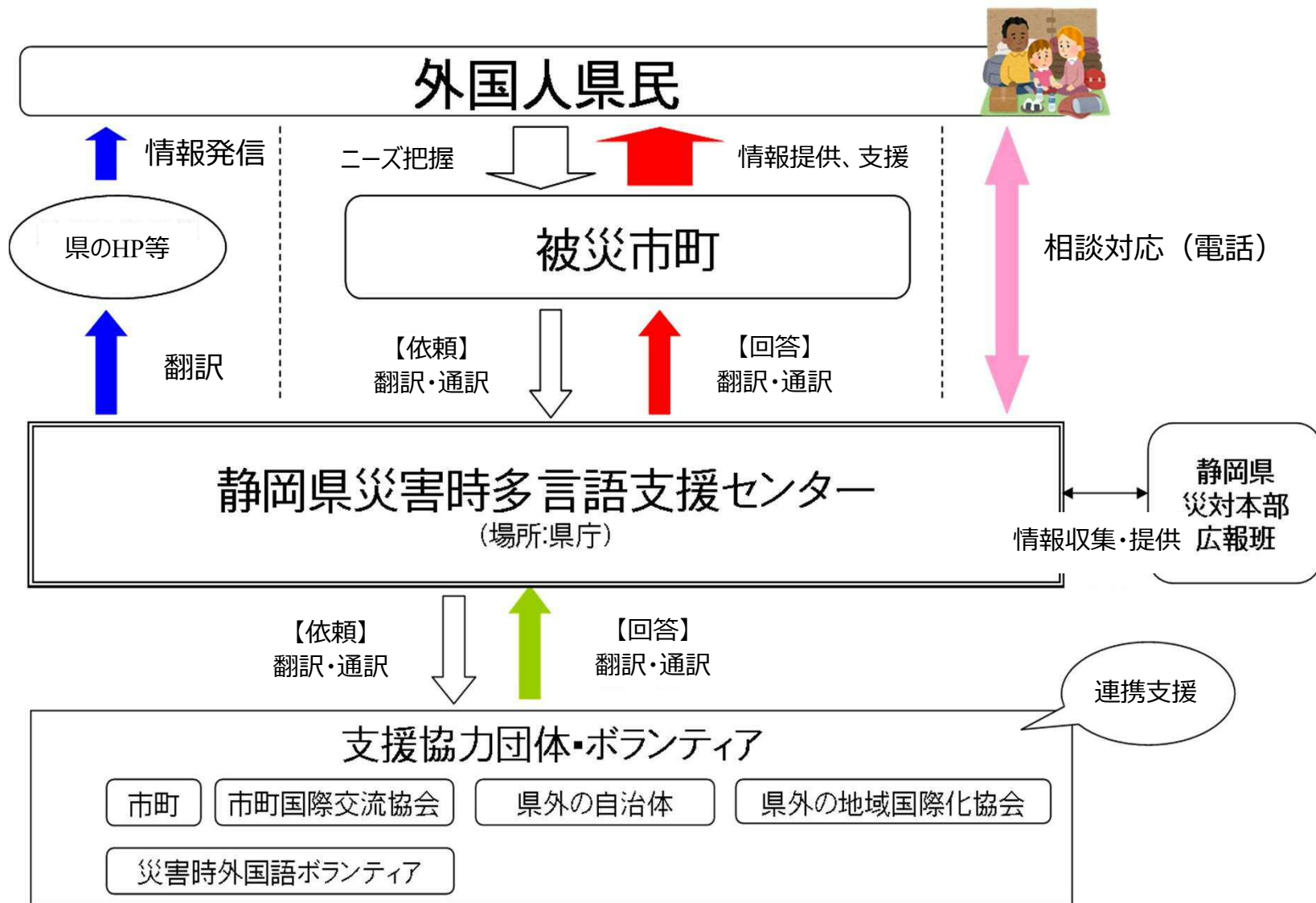
- ・被災地の復旧状況を勘案し、多文化共生課長と協会事務局長の協議により閉鎖する。

◆ 対応言語

フィリピン語、英語、ベトナム語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語
中国語、韓国語



6 災害時外国人県民支援体制整備事業 ②



富国 有徳の美しい“ふじのくに”

静岡県



7 地域日本語教育体制整備事業

区分	内容			
実態調査 (委託)	調査趣旨	静岡県における地域日本語教育の指針・計画策定のための実態把握・基礎データの収集		
	調査対象	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="629 520 1391 715"> 日本語教育実施主体 (市町、国際交流協会、地域日本語教室、日本語教育機関、企業等) </td> <td data-bbox="1391 520 1917 715"> 外国人県民 </td> </tr> </table>	日本語教育実施主体 (市町、国際交流協会、地域日本語教室、日本語教育機関、企業等)	外国人県民
	日本語教育実施主体 (市町、国際交流協会、地域日本語教室、日本語教育機関、企業等)	外国人県民		
調査項目 (例)	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="629 715 1391 1034"> <ul style="list-style-type: none"> 市町の日本語教育実施体制、取組状況 (地域日本語教室への支援、地域日本語教育コーディネーターの有無等) 日本語教育の課題 等 </td> <td data-bbox="1391 715 1917 1034"> <ul style="list-style-type: none"> 属性 日本語学習の有無、希望 日本語の使用頻度 生活の困り感 日本語能力 等 </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> 市町の日本語教育実施体制、取組状況 (地域日本語教室への支援、地域日本語教育コーディネーターの有無等) 日本語教育の課題 等 	<ul style="list-style-type: none"> 属性 日本語学習の有無、希望 日本語の使用頻度 生活の困り感 日本語能力 等 	
<ul style="list-style-type: none"> 市町の日本語教育実施体制、取組状況 (地域日本語教室への支援、地域日本語教育コーディネーターの有無等) 日本語教育の課題 等 	<ul style="list-style-type: none"> 属性 日本語学習の有無、希望 日本語の使用頻度 生活の困り感 日本語能力 等 			
計画策定	<ul style="list-style-type: none"> 計画策定委員会の実施 (4回程度) 県内外の地域日本語教育の優良事例調査 関係機関調整 (市町・関係団体対象啓発セミナー (3回)) 			

※文化庁「地域日本語教育の総合的な体制作り推進事業」活用

富国有徳の美しい“ふじのくに”

静岡県



8 外国人受入環境整備事業 ①

◎ 静岡県多文化共生総合相談センター かめりあ

(英語名) Shizuoka Assistance Center for Foreign Residents

目的	外国人県民からの相談に多言語で対応するため
開設	令和元年7月1日
住所	静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2階
電話	054 (204) 2000
対応言語	<ul style="list-style-type: none">・相談員による対応言語 9 言語 (日本語、ポルトガル語、フィリピン語、英語、中国語、ベトナム語、韓国語、スペイン語、インドネシア語)・その他の言語についても、テレビ電話通訳・翻訳機等を活用し、11言語以上に対応
体制	<ul style="list-style-type: none">・平日午前10時から16時まで・多言語相談員 6 名 (各言語 週2回程度)・日本人相談員 毎日 1 名

「かめりあ」の由来
・本県特産のお茶(チャノキ)の学名「カメリア・シネンシス」から採用
・「カメリア」はポルトガル語、英語等多くの言語で「椿」を意味し、外国人にもなじみのある花

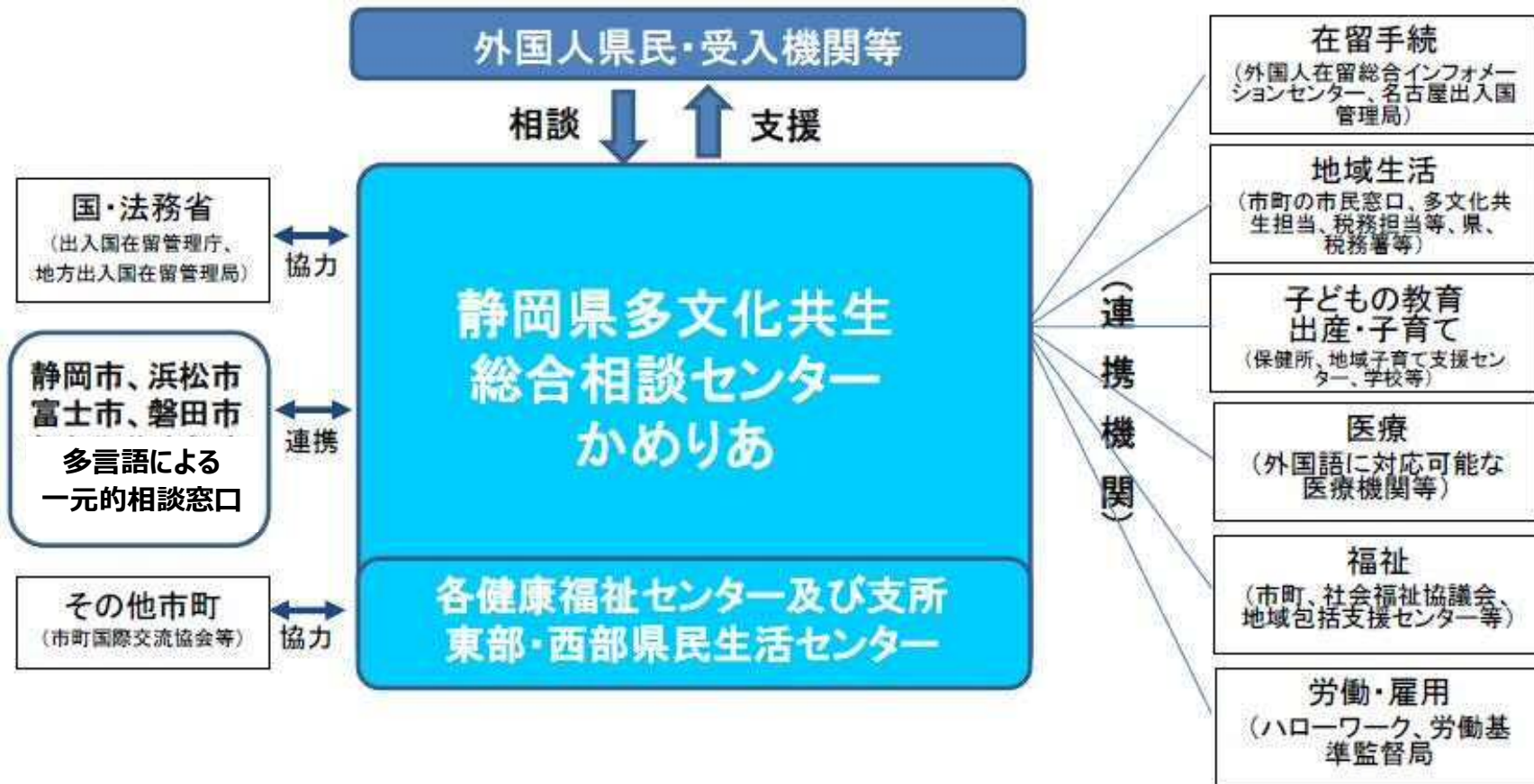
富国有徳の美しい“ふじのくに”

静岡県



8 外国人受入環境整備事業 ②

◎ 関係機関と連携した支援体制



◆ 広域支援

各健康福祉センター及び支所、東部・西部県民生活センターにタブレットを配備し、外国人県民が相談に来た場合に、テレビ電話機能を利用してセンターの相談員に相談できる体制を整備

富国有徳の美しい“ふじのくに”

静岡県



9 多文化共生シンポジウム

ふじのくに多文化共生推進シンポジウム

～外国人よし、地域よし、企業よしの三方よしの理想を実現するために～

目的：多文化共生社会に関する意識の一層の醸成を図り、誰もが安心して快適に暮らせ、活躍できる地域社会の実現について考える機会を提供

1 日時：令和元年8月29日（木）13:30～16:15

2 場所：ホテルアソシア静岡 3階駿河 I（静岡市葵区黒金町5-6）

3 内容：I部 対談（インタビュー形式）13:30～14:30（60分）

テーマ：「企業経営者が語る多文化共生の未来」

内容：外国人を雇用するだけでなく、地域と外国人との関係構築に取り組んでいる企業の経営者に対し、池上 重弘 静岡文化芸術大学副学長が取組内容を聞く。

◎ゲストスピーカー 平野 利直 平野ビニール工業（株）代表取締役

II部 パネルディスカッション 14:45～16:15（90分）

テーマ 私たちがつくる多文化共生の未来

◎ファシリテーター 池上 重弘 静岡文化芸術大学副学長

◎パネリスト 宮城 ユキミ（ブラジル出身 鈴与(株)勤務）

エーニンピンアウン（ミャンマー出身 スズキ(株)勤務）

小川アンドレ優治（ブラジル出身 平野ビニール工業(株)勤務）

富国有徳の美しい“ふじのくに”

静岡県



10 やさしい日本語

◎ やさしい日本語の普及・活用の推進

やさしい日本語とは・・・

外国人にもわかりやすいように配慮した簡単な日本語のこと

《災害時に》

翻訳には時間がかかり、外国人への多言語による情報発信には限界がある

《日常生活では》

行政機関や地域で・・・
外国語が話せない、翻訳機がないので外国人を敬遠してしまう

! やさしい日本語なら理解できる外国人県民は6割超
! やさしい日本語の活用が有効

研修会を充実

やさしい日本語に言い換えるためのルールの例

- ①重要度が高い情報に絞る
- ②あいまいな表現を避ける
- ③難解な語彙を言い換える(今朝→今日 朝)

- ④複雑でわかりにくい表現は、文の構造を簡単にする
- ⑤外来語、擬態語に気をつける

富国有徳の美しい“ふじのくに”

静岡県



静岡県としては・・・

外国人県民も「共に暮らす生活者」という視点に立ち、

- ・外国人県民が、静岡県に住み、学び、働いてよかった
と思う

- ・地域では、コミュニティの活性化がはかられた

- ・企業では、活動の活発化につながった
と思える

「三方よし」の多文化共生社会の実現に取り組む

御清聴ありがとうございました

